



応援します! 生きる力 正します! 税の使い方

国分寺市議会議員 無所属

みな がわ

皆川りうこ

ニュース
レター

議会報告

42
号

2012年7月発行

発行：皆川りうこの会 "Let's" 国分寺市東恋ヶ窪6-7-31

議会改革、議員自らの改革・改善

第二回定例会
(6月1日~25日)

—市の最高規範 国分寺市自治基本条例 第5章議会の役割と責務—

国分寺市自治基本条例では、議会の役割と責務として「効率的かつ効果的な議会運営に努め、市民の信託に応える」「市政運営の監視、政策の提案、決定等を行う」「議会の情報公開、議員の責務」などが定められています。条例に基づく議会運営は市民からの信頼を得ることでもあり、議会の改革・改善にもつながります。国分寺市議会ではこれまで、政治倫理条例の制定や代表者会議の公開と他に先駆けた取り組みを行っており、今後もより開かれた議会を目指す必要があります。そのためにも、市民の皆さんと共に、様々な視点から議会改革について広く議論されていくことが求められています。

議会の改革・改善の一つに報酬の見直しがあります。議員報酬については自治法の203条に「…地方公共団体は報酬を支払わなければならない。その支給方法については条例で定めなければならない(一部略)」とあり、国分寺市では、「国分寺市議会議員の議員報酬及び費用弁償にかかわる条例」で定められています。国分寺市議会では、23年度、24年度と報酬改正が行なわれました。

月の途中で就退任した場合の議員報酬を日割り支給に改正

議員や委員長の職に、月の途中で就任または退任した場合、従来は一ヶ月分の報酬が支給されてきました。しかし、H23第三回定例会において、議員提案にて日割り支給へ変更する議案が提出され可決し改正されました。これは、特別職報酬審議会の答申にも沿った内容です。

議員報酬を減額・削減

財政状況をふまえ、H24年4月27日の第一回臨時議会にて議員提出議案による議員報酬改正条例「期末手当の加算措置と乗じる額の引き下げ」、そして3,11以降の震災対応予算に議会も寄与すべきとした議員報酬特例条例「H24の期末手当の一割削減」の2つの条例が可決されています。これにより、6月議会では、5,925千円の減額補正がなされました。

■議員報酬条例改正による変更

※以下の表は代表者会議資料より(一部抜粋)

	年度	報酬月額 (円)	期末手当			議員報酬総額				
			6月 (月)	12月 (月)	計 (月)	役職加算	減額	年額 (円)	議員報酬総額 (円)	差額(円) <small>※平成23年度との比較</small>
議員	平成23年度	470,000	2.00	3.00	5.00	-	-	2,350,000	7,990,000	0
	平成24年度	470,000	2.00	2.15	4.15	20%	10%	2,106,540	7,746,540	-243,460
	平成25年度	470,000	2.00	2.00	4.15	20%	-	2,340,600	7,980,600	-9,400

■他市との比較

市名	人口(人) H23.4.1現在	年間収入合計 (円)	議員定数 (人)	議員報酬年額 (円)	議員期末手当年額 (円)	報酬月額 (円)	期末手当支給月額(円)				役員加算
							6月	12月	3月	計	
狛江市	75,830	8,370,000	22	5,580,000	2,790,000	465,000	2.00	3.00	-	5.00	20%
多摩市	144,905	8,359,860	26	6,036,000	2,323,860	503,000	1.95	1.90	-	3.85	20%
小金井市	113,275	8,202,600	24	5,880,000	2,322,600	490,000	1.85	2.00	0.10	3.95	20%
国分寺市	117,371	7,980,600	24	5,640,000	2,340,600	470,000	2.00	2.15	-	4.15	20%
東久留米市	114,621	7,934,400	22	5,472,000	2,462,400	456,000	2.00	2.50	-	4.50	20%

映画「希望のシグナル」 2010年秋田県は15年連続で自殺率日本一となりました。6月に自殺対策に取り組んできた一年を記録した映画を観ました。自殺対策とは生きる支援です。生きる支援についてもっと真剣に取り組まなければと強く思いました。(監督、プロデューサーは岩手県北上市出身の双子の都鳥(とどり)兄弟によります)

建設環境委員会

放射能早わかりハンドブックの作成を!

議会では毎回、市内各所での放射能測定結果について各委員会にて報告があります。そもそも、放射能とは何か、どんなことに気をつければよいのか、内部被曝とは何か等、人それぞれ認識も情報もまちまちと言え、放射能の危険性も含め基本的な知識について情報を共有できる資料はありません。

【皆川】町田市独自で作成したハンドブックを参考にして国分寺版を作ってはいかがか? 作成の際は、市民参加を進めるべき。

(町田市HPより→)



【環境計画課長】前向きに検討したい。

【一般質問より】

人事管理

〔その1〕課長職不在は組織として不適切。政策の低下の恐れあり。

皆川りうこ 男女平等人権課長が不在で部長が兼務だが、組織として問題だ。その上、政策の低下を招くのではないか。DV問題等の相談は囑託職員が行なっていて何らかの判断が必要な場合、荷が重過ぎるのではないかと。

市長 御指摘の心配がないようしっかり務めてもらう。

〔その2〕職員の組織図の公表を。

皆川りうこ 職員の組織図をHPにアップせよ。

総務部長 公表できるようすぐ指示する。(現在HP行政情報のページに公表されています。)

〔その3〕公平、公正な人事評価を。

皆川りうこ 約50人もの課長が人事評価をしている。恣意的にならないよう、出先機関も含めて公平、公正な評価のためどのような取り組みをしているか。

総務部長 人事考課の公平性の担保が必要。納得性も含めての運用が図られなければならない。保育園など出先機関の職員も現場での補助評価、面談を行い最終的な評価を実施。

※職場のコミュニケーション、円満な人間関係も重要。職員のモチベーションの低下を招くことなく、お手盛りにならないよう真摯に人事評価を行なうべきと求めた。

行政改革/業務改善、市民の声の反映

皆川りうこ 削減、縮小、負担増だけが行革ではない。職員自身の仕事のあり方の見直し内部改善、改革を進めるべき。上司自ら業務改善提案を行なえ。

政策部長 制度を使うかどうかは別として検討したい。

皆川りうこ 囑託、臨時職員も意見や提案が言いやすいような工夫を。

政策部長 ひらめきBOX(業務改善制度とは異なる職員の意見を聞く仕組み)の拡大を考えたい。

皆川りうこ ファミレスなどにあるお客様アンケートを参考により多くの市民の声を聞く仕組みを考えよ。

政策部長 何のひな形もないところ書きにくいと思えるので検討してみたい。

2012年4月～2012年7月の活動より



北口再開発事業説明会会場にて再開発ヒルレブリカ



子どものシェルターシンポジウム

地域防災計画/民間事業者に協力を求め、避難所の拡大を…カラオケ店もその対象に

皆川りうこ 東京都の被害想定により、市で定めている避難所では不足することが予想される。そこで、民間事業者の建物の協力も欠かせない。カラオケ店なども有効な場所であると思われることから避難所の拡大の一つとして交渉してはどうか?職員は営業活動として交渉に行くように。

総務部長 地域防災計画を見直している。その点も含め民間施設の活用も視野に入れたい。

保育の質の低下を招かぬように

皆川りうこ 社会保障との一体化の中の子ども子育て新システムでは、公的な責任が軽くなる内容が含まれているなど心配な要素がある制度だ。このような状況の中、市としては保育行政、保育の質を落とすことがないように取り組むべき。市内保育園の園長会、施設長会において情報交換、DV、虐待問題、発達障害などもテーマに研修の充実を。

子ども福祉部長 園長会に限らず各保育園の情報交換会や勉強会は積極的に進めて行きたい。

高齢者福祉「生きがい交流事業」さらなる混乱の心配あり

前回ニュースレターのその後

行政主導の再構築を市民参加で再々構築せよ。契約のあり方にも問題あり。

皆川りうこ 23年度までの生きがい事業について市は、最大の問題点は行政主導だったとしている。事業の再構築を行なったものの行政主導で進めた。改めて市民参加により再構築すべき。また、24年度開始の事業については一期目3ヶ月のみの提案であるのに1年間の契約は問題だ。

福祉保健部長 今後の事業は、事業者と協議しながら決めていく。二期目以降は早急に協議する。

※理解できない答弁に終始した。今なお、現場では混乱している状況。25年度以降は「生きがい交流事業」から「地域福祉交流センター」と名称も内容も変更される予定だ。自治基本条例にもとづき、市民参加による再構築に着手しないとさらなる混乱が予想される。

皆川りうこの会 "Let's" 伝言板

皆川りうこの会 Let'sでは、国分寺市のまちづくりを市民のみなさんとともに考え進めていきたいと思ひます。

①日頃の市政に対するご意見等お聞かせください。また、議会報告も行っています。

②皆川りうこの会 Let's参加者募集中

【会費】 一口 1000円
*郵便振替 口座番号 00160-9-614301
口座名義 「皆川りうこの会Let's」

- 4月22日(日) 「やさしく生きること原子力」小出裕章氏
- 24日(火) 文教委員会
- 25日(水) 24年度予算 市民説明会
- 26日(木) 代表者会議/議会運営委員会
- 27日(金) 臨時議会
- 29日(日) 新システムに反対し保育を良くする会 シンポジウム
- 5月1日(火) 厚生委員会
- 5日(土) 講演会「原発なしで行こう!」飯田哲也氏
- 9日(水) 総務委員会
- 10日(木) 国分寺駅北口駅特別委員会
- 11日(金) 第14期自治体政策講座 視察 六本木ヒルズ森タワーの再開発の経緯とエネルギーシステムについて
- 12日(土) 「メディアリテラシーで子どもを守る」白石草氏/子どもの虐待対応を考える 子どもの虹情報研修センター
- 13日(日) 第14期自治体政策講座「廃棄物処理と放射能汚染の問題」瀬戸昌之氏「水は誰のものか 水に注目した小規模分散型まちづくり」橋本淳司氏
- 14日(月) 子どもの権利と未来を守る条例審査特別委員会
- 17日(木) 土地開発公社理事会
- 18日(金) 「こどもの居場所とコミュニティ」児童健全育成研修 杉本厚夫氏ほか
- 19日(土) 国分寺駅北口再開発事業 市民説明会
- 20日(日) 「介護者が地域につながるために」信田さよ子氏
- 22日(火) 会派説明会
- 28日(日) 全国フェミニスト議員連盟 2012年度 総会&記念シンポジウム「世界の女たちの働き方」柴山恵美子氏・神原裕美氏
- 30日(水) 代表者会議/議会運営委員会
- 6月1日より25日まで第二回定例会
- 16日(土) 学習会「社会変動とひきこもり」梶原達観氏
- 17日(日) 「福島原発事故と日本病」村田光平氏
- 24日(日) むさしのチャイルドライン総会
- 26日(水) 国分寺市地下水・湧水保全条例 市民説明会
- 30日(土) 「“子どもシェルター”のこれまでもこれからを考える」湯澤直美氏他
- 7月1日(日) 応急救護講習会と非常食試食会 東恋ヶ窪6丁目自治会、防災委員会共催
- 3日(火) 「災害時における個人情報の適切な取り扱い」日本弁護士連合会主催

皆川りうこプロフィール

- 1957年 岩手県北上市で生まれる
- 1977年 跡見短大卒 日本警備保障(現セコム株)入社 同社退職後、生協、PTA活動等を通じて食、環境、教育問題に取り組む
- 1995年 国分寺市議会議員初当選、'99年二期目当選、'03年三期目当選(厚生委員長、文教委員長、青少年問題協議会、民生委員推薦会等歴任)
- 2007年 四期目に挑戦するも惜敗、同年、子どものシェルターのスタッフとして勤務
- 2008年 跡見学園女子大学、三年編入学
- 2009年 国分寺市議補選にて再選
- 2010年 跡見学園女子大学 卒業
- 2011年 五期目当選(ごみ対策特別委員長、土地開発公社監事、予算特別委員長等)
- (所属会員) 自殺対策支援センターライフリンク、自治体学会、日本子ども虐待防止学会、ごみ環境ビジョン21、全国フェミニスト議員連盟 他
- (家族) 夫・二男一女・夫の母・犬(ボメラニアン)

問い合わせ・連絡先

TEL/FAX 042(324)4442
E-mail: riuko080@ybb.ne.jp